

北高森自治会だより



納涼祭で踊りを指導してくださる方々

主な記事

- 北高森納涼祭を開催
- 大山灯籠（了の谷戸）今年も点灯
- 森さん（宮下）グラウンドゴルフ大会で優勝
- 成瀬地区体育祭は10月11日（日）開催



緑台小学校の田んぼの案山子

焼き鳥、焼きそば、フランクフルト、飲み物など模擬店のほか4台のキッチンカーが出店し大盛況です。特に当てくじは子ども達



模擬店

キッチンカーは、クレープ、アイス春巻、タコス、唐揚げ

8月2日（日）午後4時から高森神社において北高森納涼祭が開催されました。北栄会太鼓部の子ども達による「迎え太鼓」の演奏が始まると祭りの雰囲気盛り上がり、つぎまです。北栄会山田会長の挨拶でいよいよスタートです。



迎え太鼓：祭りの開始を知らせてくれる太鼓で、雰囲気盛り上げてくれます。

北高森納涼祭を開催



ジュニアリーダーのゲーム大会：子ども達と保護者が輪をつくって楽しめます。

プログラムの一番は、ジュニアリーダー達によるゲーム大会です。雨対策のため場所を児童館に移して行われました。子ども達の大歓声の中、楽しくてゲームの時間はあっという間に過ぎました。



当てくじ：景品がずらりと掲示され、祭りのムードは最高潮

ここが最後尾です。

達が楽しみにしていて「最後尾」の看板を順に子ども達を受け継いでいくといった大人気ぶりです。

次は、児童館で学生達によるビンゴゲーム大会です。学生達は上手にゲームを進行しました。時々、既に出た数字を参加者と一緒に確認して、集中させていました。ビンゴになった子ども達の景品を受け取る様子は嬉しそうでした。境内で盆踊りが始まると、やぐらの上では指導者の方や子ども達が、周りでは大勢の方が「伊勢原おどり」「お祭り音頭」「ドラえもん音頭」「ズンパ節」「炭鉱節」の曲に合わせて賑やかに踊りました。休憩時間には、かき氷が配布され、どれを選ぶか迷っている子もいました。



ビンゴゲーム大会

リーダーの皆様が子ども達を熱中させた指導・技術は期待どおりでした。

やぐらの上では子ども達も順番に太鼓の演奏をして、練習の成果を見せてくれました。休憩後は、「マツケンサンバ」「ダンシングヒーロー」「一休さん」の曲に合わせて大勢の子ども達も元氣一杯に踊りました。お楽しみの抽選会では4等から1等まで10人の方が当選されました。1等は1万円のクオカードです。スタッフが当選された方にその時の心境を訪ねると、喜びや使い道を話されていきました。抽選会後も子ども達が「ダンシングヒーロー」等の踊りで盛り上がり、やぐらの上でも大人と子ども達が元氣に踊っています。このままずっと踊り続けていたいのですが・・・今年も大勢の皆さんの参加を得て名残惜しくも終了しました。早くからの準備と当日の運営、後片付けに携わっていただいた長寿会、北栄会、消防団、きたたかLabo、地区役員、運営協力員、資金協力をしていたいただいた方、自治会の方、その他ご協力をいただいた大勢の皆様、心から感謝を申し上げます。皆様「思い出づくり」をありがとうございました。



抽選会：当選された方おめでとうございます。みなさん、笑顔でした。



かき氷の配布：子ども達（どれにしようか迷うなあ。）大人（ばやく、はやく〜。）



「マツケンサンバ」・「ダンシングヒーロー」・「一休さん」の曲で元気一杯です。

防犯防災 パトロール を実施



7月4日（土）第2回定期防犯パトロールを実施しました。今回は、赤坂・鳴瀬・吾妻入り地区の「防犯灯」、「消火器設置場所」、「緊急避難場所」等の確認をしながら現場を知ることになり務めました。結果、異常な箇所は見当たりませんでした。

成瀬地区体育祭は 10月11日（日）

成瀬地区体育祭は、10月11日（日）午前9時から成瀬中学校グラウンドで開催されます。

種目は、○小学1～3年・50M競走○小学4～6年・80M競走・綱引き○小学1～6年・友達の輪跳び・中学生以上・ジャンボ縄跳び・二人三脚・綱引き・1500M競走・むかで競走○60歳以上と小学1～3年・玉入れ○60歳以上と未就学児・パン食い競走○未就学児とその親・親子でシユポッポ

参加ご希望の方は9月27日（日）までに電話でお申し込みください。
自治会長 高梨宣勝
080-6887-3240

大山灯籠（了の谷戸地区） 今年も灯がともりました



大山灯籠は市内では、小稲葉地区に4箇所、高森に1箇所、東大竹に1箇所確認されています。いずれも平成29年3月28日に市の無形民俗文化財に指定されました。このうち高森の1箇所は、7丁目の了の谷戸4地区内にあります。以下高森神社吉田宮司さんの文書を引用させていただきます。

「いつ頃から始まったのかよく分りません。依って年代は不詳であります。昔は農家の方誰もお盆には大山阿夫利神社に行つ

森さん（宮下地区）優勝 グラウンドゴルフ大会



て参拝していたようです。しかし何かの都合で大山参詣に行かれない方の為に灯籠をたて、お灯り「口ウソク」を付けて両手を合わせて大山の方向に向かつて田植えや畑の作業の無事を報告したり、秋に五穀豊穡を祈ったものでした。この辺りでは大山雨降神社とも呼ばれ、水は農家の人々にとって特に大切であつた為に豊穡の信仰場所として崇められていました。

（この行事は、）今では農家の方だけでなく非農家の方も取り行なっています。今後も良き民族振興として存続していかねければと思つています。灯籠立ては、毎年7月25日で反対に灯籠引取りは8月16日となっています。灯籠を立てる当番の家は、毎年順に送られていきます。現在11軒ほどの家が毎日順に口ウソクに灯をともしています。翌日の当番を電話または口頭で言い継いでいます。

伊勢原市老人クラブ連合会（森武会長）による「第40回伊勢原市老連グラウンドゴルフ大会」が5月27日、市総合運動公園自由広場で開催された。個人戦が行われた今大会には140人のクラブ会員が参加し、熱戦を繰り広げた。優勝を飾つたのは北高森長寿会の森寿江さん。（転載元6月26日タウンニュース）森さんは、「やったあ。最高！」と喜びを語られていました。

緑谷小学校通学路の環境整備

2学期の開始を直前に控え、8月29日有志の方々で学校の校門前付近の通学路を整備しました。



7月11日に神奈川県防災地学研究所の主任研究員の防災講演会を受講しました。講師は、「地震が起きたら命を守れ。みんなが大変になる。私は人生で一番長く過す寝室に倒れるものを置いていない。」と語っていました。9月1日は防災の日。日頃から災害に備えたいものです。
発行責任者 高梨宣勝